

江戸川区

第6次環境行動計画

(2023年度～2030年度)

2024年度 結果報告

【 江戸川区環境行動計画とは 】

区が一事業者として、地球温暖化防止や環境への配慮を自ら率先して行動するための計画であり、「地球温暖化対策の推進に関する法律第21条第1項」により策定を義務付けられた地方公共団体実行計画（事務事業編）に位置付けられます。

2000年度に策定し、第1次（期間：2000年度から5年間）、第2次（2005年度から3年間）、第3次（2008年度から5年間）、第4次（2013年度から5年間）、第5次（2018年度から5年間）を経て、現在は第6次計画（2023年度から8年間）を推進しています。

計画の対象は、区庁舎、文化・スポーツ施設、地域施設など354施設（2024年度分）のほか、区内街路灯、公園・児童遊園等、親水緑道など区が運営する全ての施設（指定管理を含む）に適用されます。

1 数値目標

第6次計画では、温室効果ガス排出量の削減目標について、第5次計画で掲げた2030年度目標（2013年度比40%削減）を見直し、江戸川区気候変動適応計画における目標を踏まえた、新たな目標を設定しています。

また、職員の取組目標として、「省エネ項目」では第5次計画と同様に電気・都市ガス・庁用車燃料の各使用量について、「省資源項目」では上水道水使用量・コピー用紙購入量に対して数値目標を定めています。

(1) 温室効果ガス総排出量の削減目標

長期削減目標	2030年度までに温室効果ガス排出量を 50%超削減 （2013年度比）
--------	--

(2) 省エネ・省資源項目の取組目標

省エネ項目	最新(基準)値 2021年度	目標値 2030年度	2021→2030 削減率
電気使用量	64,049 千 kWh	56,828 千 kWh	約 12%削減
都市ガス使用量	4,518 千 m ³	3,712 千 m ³	約 18%削減
庁用車燃料使用量	209,307 L	175,715 L	約 16%削減

省資源項目	目 標
上水道水使用量	2021年度実績を上回らない使用量を毎年度の目標とする (2021年度の高い削減実績を今後も維持する)
コピー用紙購入量	2030年度までに購入量を2021年度比8%削減 そのために毎年度1%削減する

2 施設増減等および気候状況について

各種使用量などは各年度における施設の増減、気候状況(猛暑・台風など)に影響を受けるため、実績のみではなく、これらの要因を考慮して評価する必要があります。

(1) 施設の増減等

2024年度は、前年度と比較して、集計対象施設数が増加（2施設）しました。

- 増加施設：魔法の文学館、人権・男女共同参画推進センター

(2) 気候状況

ほぼ年間を通じて暖かい空気に覆われて気温の高い状態が続き、年平均気温は全国的にかなり高くなりました。

特に東京など 12 地点では 1 位と同じ値を記録しました。また、季節平均気温も冬・夏・秋で 1 位の高温となりました。春は、4 月がかなり高くなりましたが、3 月・5 月が平年並みでした。

東日本太平洋側では、年間日照時間が多く、特に夏はかなり多くなり、年降水量はかなり多くなりました。

※気候については気象庁のデータ及び報道発表資料を参考にしています。

3 2024 年度における温室効果ガス排出量削減状況及び職員の取組状況

温室効果ガス総排出量は、基準年度比で 36.8%減少しました。前年度と比較しても、大幅な減少となりました。主な要因として、再生可能エネルギーを導入する施設の増加が考えられます。

省エネ項目では、電気使用量及び都市ガスの 2 項目は、基準年度比及び前年度比ともに増加となりました。目標の達成に向け、さらなる取組を推進します。庁用車燃料使用量は、基準年度比及び前年度比で下記のとおり減少しました。

省資源項目は、コピー用紙購入量について、年度目標を大きく超えて削減できましたが、上水道水使用量は、目標である 2021 年度実績より増加する結果となりました。

【温室効果ガス排出量削減状況】

長期削減目標（P2）の達成に向け、2021 年度の排出量を基準として、毎年度 3.4% を目安に削減することを目指しています。

区有施設への再生可能エネルギー由来の電力導入により、2024 年度の二酸化炭素排出量は前年度から大きく減少しました。（導入施設数：80 施設）[単位：t-CO₂]

2024 年度	基準年度 (2013 年度)	対基準年度 増減率	前年度 (2023 年度)	対前年度比 増減率
29,719	47,001	△36.8 %	37,826	△21.4 %

【省エネ項目取組状況】

計画策定時点の最新値である 2021 年度を基準年度とし、削減目標（P2）の達成に向け、毎年度項目ごとの目安を定め、削減に取り組んでいます。

項目	2024 年度	基準年度 (2021 年度)	対基準年度 増減率	前年度 (2023 年度)	対前年度比 増減率
電気 kWh	65,058,751	64,048,767	1.6 %	64,620,988	0.7 %
都市ガス m ³	4,749,365	4,517,957	5.1 %	4,503,473	5.5 %
庁用車燃料 ガソリン換算-L	198,267	209,307	△5.3 %	201,874	△1.8 %

【省資源項目取組状況】

計画策定時点の最新値である 2021 年度を基準年度とし、毎年度項目ごとの削減目標を設定しています。

項目	2024 年度	基準年度 (2021 年度)	対基準年度 との差	対基準年度 増減率	対基準年度比 削減目標	
上水道水 m ³	1,314,021	1,260,399	53,622	4.3 %	基準年度 水準維持	×
コピー用紙 A4換算一枚	77,569,252	87,293,588	△9,724,336	△11.1 %	2.0% 減	○
廃棄物 kg	2,819,806	2,855,427	35,621	廃棄物については、2024 年度 よりごみの再資源化を推進		

4 各項目の使用量等の詳細

(1) 電気使用量

冷房使用時である夏に最も使用量が多く、気候の影響を大きく受ける項目です。照明のLED化や空調機器の入替えにより使用量が減少した施設がある一方で、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行（2023年5月）に伴い、施設利用が感染症流行前の水準に戻ったため、同感染症の影響下にあった基準年度（2021年度）と比較すると、使用量が増加しました。その一方、再エネ電力への切り替えも進んでいるため、二酸化炭素排出量は大きく減少しています。

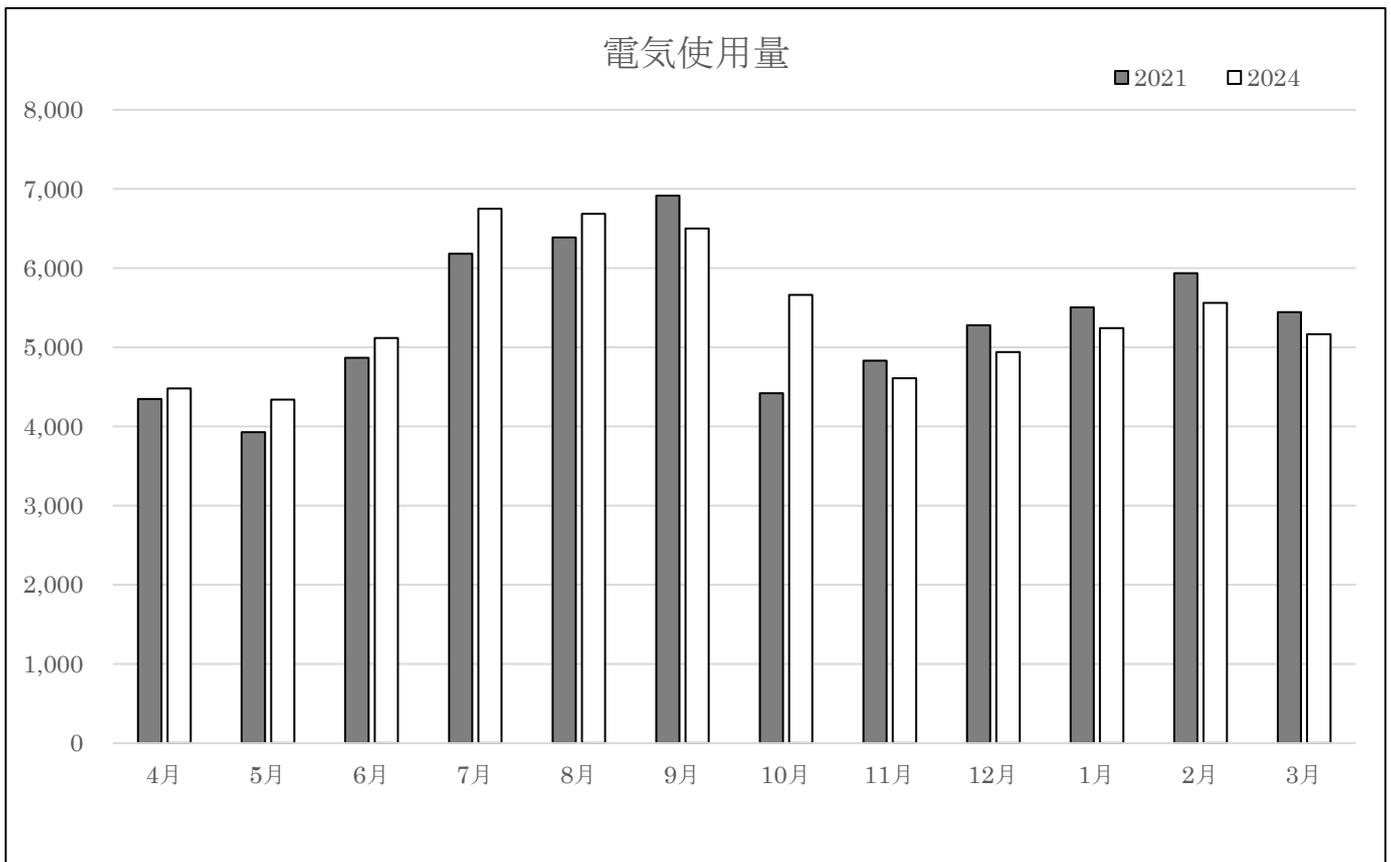
[単位：千 kWh]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021	4,347	3,929	4,867	6,184	6,390	6,915	4,419	4,833	5,281	5,504	5,936	5,443	64,049
2024	4,481 (4,091)	4,338 (4,236)	5,120 (5,047)	6,750 (6,717)	6,687 (6,781)	6,501 (6,718)	5,661 (5,615)	4,607 (4,609)	4,940 (4,952)	5,244 (5,051)	5,562 (5,585)	5,167 (5,218)	65,059 (64,621)
												基準年度差	1,010
												増減率	1.6%

注1 ()内は前年度の数値を示しています。

注2 以降の表についても ()内に前年度の数値を示しています。

注3 表示単位未満を四捨五入しているため、合計・差・増減率が一致しないことがあります。



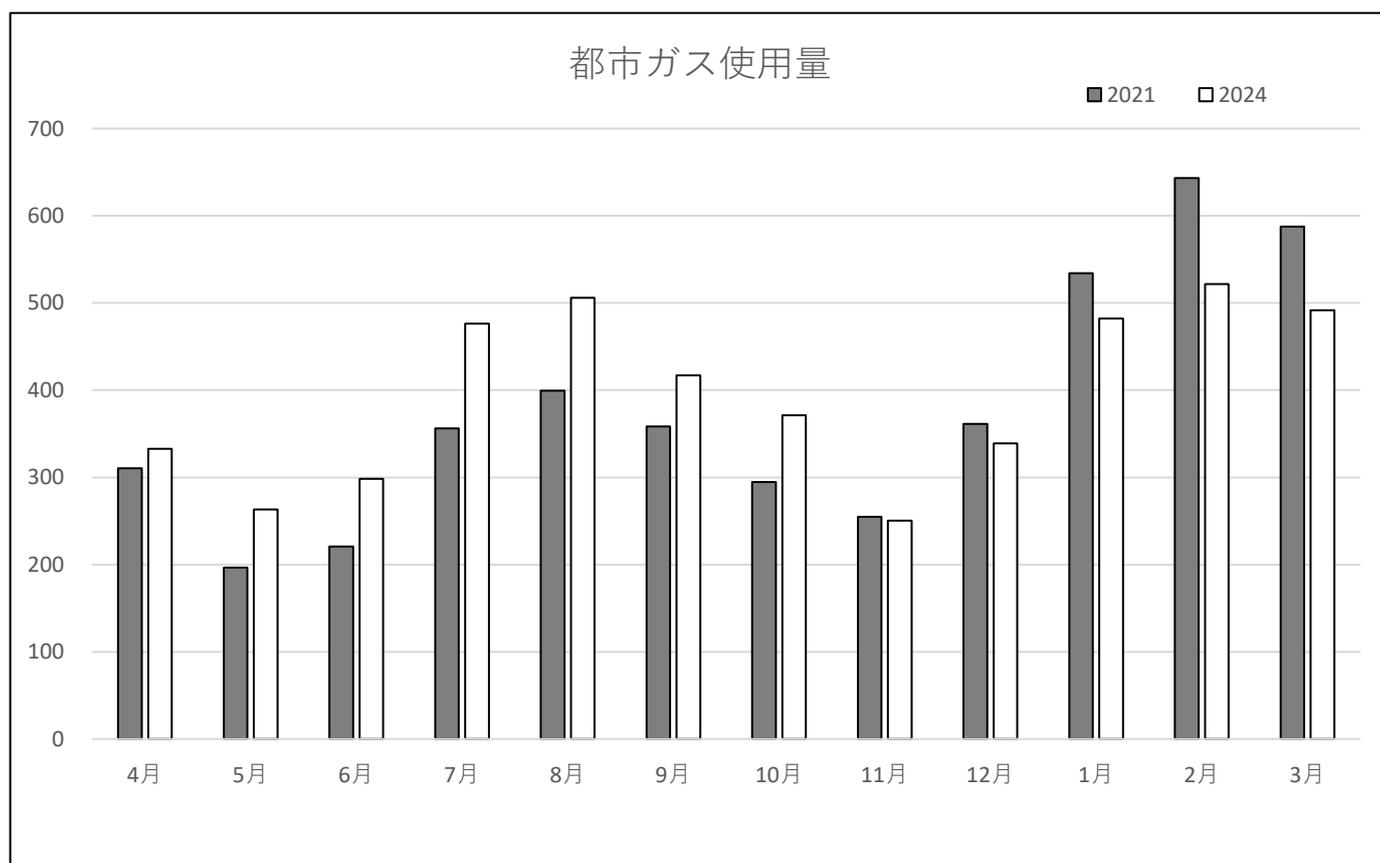
(2) 都市ガス使用量

暖房使用の多い冬季に最も使用量が増える項目です。本庁舎では暖房だけでなく冷房にも都市ガスを使用しています。2024年度は年間を通して気温が高かった影響で、基準年度である2021年度と比較して、夏季は使用量が増加し、冬季は使用量が減少しました。

電気使用量と同様、新型コロナウイルス感染症の終息に伴い、施設利用が流行前の水準に戻ったため、同感染症の影響により利用が減少していた2021年度と比べると増加しました。

[単位：千m³]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021	311	197	221	356	399	359	295	255	361	534	643	588	4,518
2024	333 (241)	263 (202)	298 (260)	476 (420)	506 (470)	417 (428)	371 (398)	250 (239)	339 (332)	482 (454)	522 (545)	492 (515)	4,749 (4,503)
基準年度差												231	
増減率												5.1%	



(3) 庁用車燃料使用量等

イベント事業による庁用車使用や庁用車台数の増減により影響を受ける項目です。2024年度はイベントが通常開催に戻りましたが、庁用車の入れ替えや、公共交通機関や自転車の利用により、庁用車燃料使用量は減少しました。さらに、全体の燃費も向上しました。

○ 庁用車燃料使用量

	ガソリン [L]	軽油 [L]	L P G [m ³]	天然ガス [m ³]	燃料計 [L-ガソリン換算]	
2021	122,031	79,858	0	204	209,307	
2024	119,805 (119,676)	71,520 (74,931)	95 (196)	355 (310)	198,267 (201,874)	
(注) 下記換算係数を用いてガソリン量に換算しています。					基準年度差	△11,041
ガソリン換算係数：ガソリン=1.00、軽油=1.09					増減率	△5.3%
L P G=0.78、天然ガス=1.29						

※水素を燃料とする場合、排出されるのは水のため、水素は使用量から除外しています。

【参考】

○ 庁用車登録台数

[単位：台]

	ガソリン車 (*)	軽油車 (*)	L P G車	天然ガス車	燃料電池車 (水素車)	合計
2021	206(14)	32(0)	2	1	0	241
2024	208(17)	28(0)	2	1	5	244

(*)内ハイブリット車台数

○ 走行距離

[単位：千km]

	ガソリン車	軽油車	L P G車	天然ガス車	燃料電池車 (水素車)	合計
2021	1,124	332	0	1	0	1,457
2024	1,120	272	0	1	25	1,419

○ 燃費

[単位：km/ガソリン換算-L]	2021	2024
ガソリン・軽油・L P G・天然ガス・水素車の合算の燃費	6.96	7.03

(4) 上水道水使用量

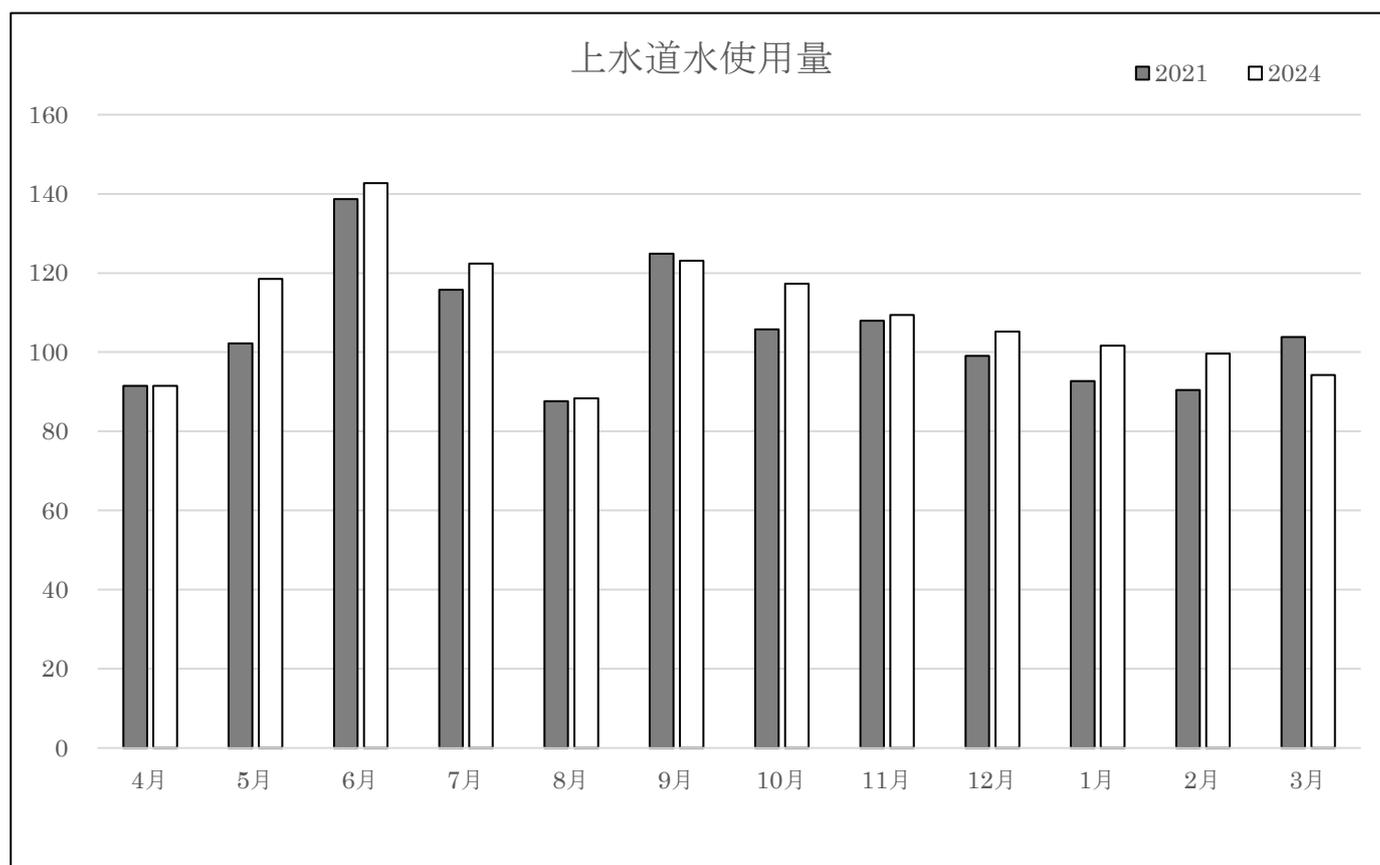
家庭で実践できるような節水で、削減が見込まれる取組みやすい項目です。

水道水に対し温室効果ガス排出係数を定めていませんが「上水を作る時」「下水を処理する時」にエネルギーを消費します。上水道水使用量を削減することは、水資源の節約のみならず間接的に温室効果ガスの削減につながります。

工業用水から上水道への切り替えや、施設利用者の増加により、使用量が増加しました。そのため、削減目標（2021年度水準維持）は「非達成」となりました。

[単位：千m³]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021	91	102	139	116	88	125	106	108	99	93	90	104	1,260
2024	92 (96)	119 (116)	143 (148)	122 (136)	88 (104)	123 (134)	117 (121)	109 (113)	105 (103)	102 (105)	100 (98)	94 (97)	1,314 (1,326)
基準年度差												54	
増減率												4.3%	



(5) コピー用紙購入量

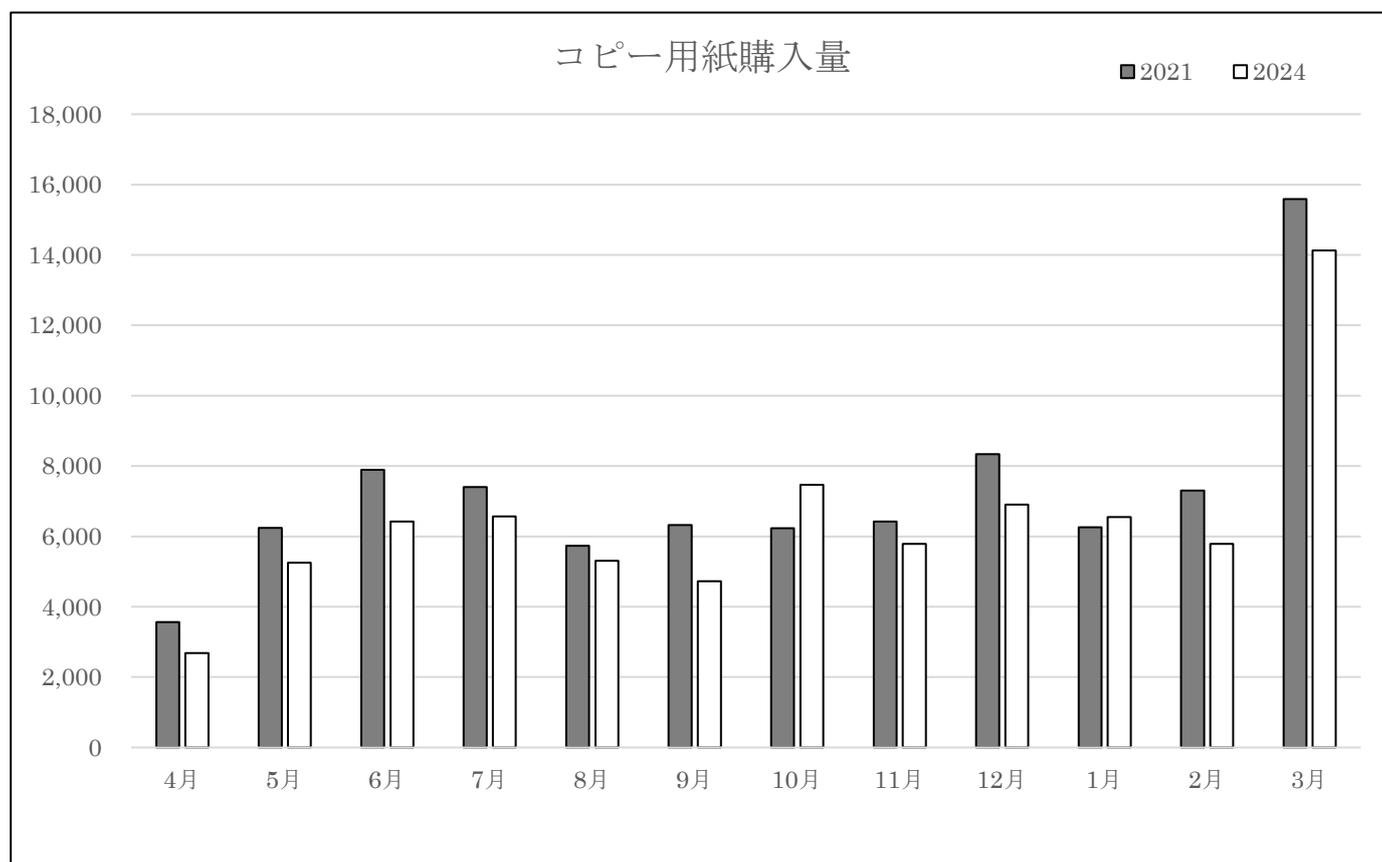
事務事業の内容や前年度からの在庫状況により購入量が左右される項目です。新規事業やイベント等の影響により、一部の部署では購入量が増えました。両面印刷や集約印刷、資料の電子化などペーパーレスに向けた取組が定着したことに加え、在庫管理を徹底し、必要数の計画的購入を行ったことで削減目標を達成できました。

[単位：A4換算一千枚]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021	3,563	6,239	7,891	7,406	5,734	6,324	6,230	6,421	8,333	6,262	7,304	15,585	87,294
2024	2,684 (3,275)	5,251 (4,602)	6,425 (7,340)	6,569 (5,717)	5,305 (5,867)	4,722 (5,047)	7,462 (6,688)	5,786 (6,550)	6,902 (6,363)	6,547 (5,944)	5,789 (6,978)	14,127 (12,527)	77,569 (76,898)
基準年度差												△9,725	
増減率												△11.1%	

注1 使用している紙の大きさはA3～B5までの4種類があるため、下記の換算係数を用いてA4に換算しています。

紙換算係数：A4=1.00、A3=2.00、B4=1.50、B5=0.75 [A4換算一枚]

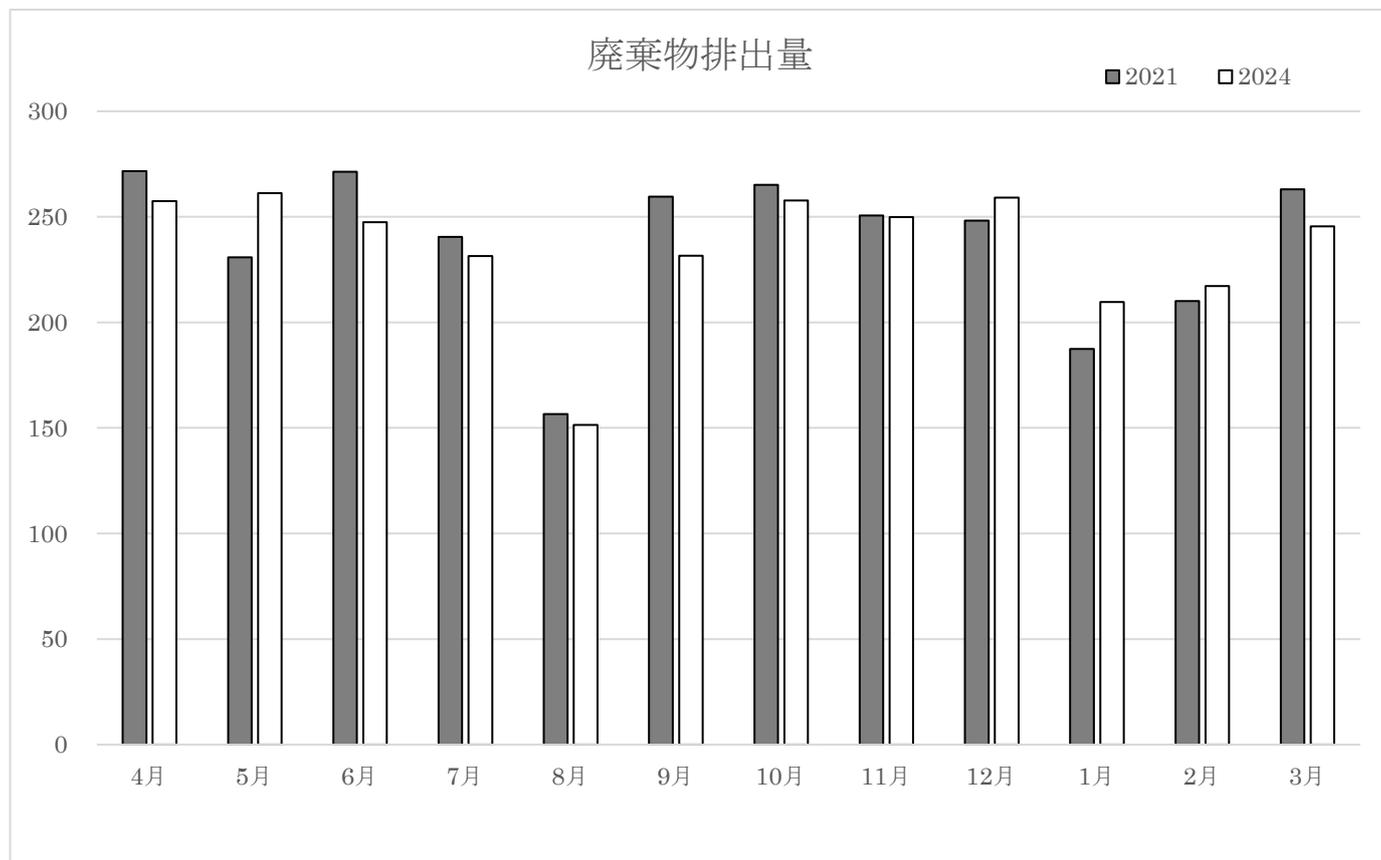


(6) 廃棄物排出量

事務事業の内容や施設の統廃合・改修により排出量が左右される項目です。
 施設の増加や施設の利用者の増加により、全体として増加となりました。
 排出量削減のため、落ち葉を廃棄物とせず土に埋めて自然に返すなどの工夫をして排出量を減少させた施設もありました。

[単位：t]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021	272	231	271	240	157	260	265	251	248	187	210	263	2,855
2024	258 (262)	261 (263)	247 (271)	231 (233)	151 (152)	232 (252)	258 (259)	250 (248)	259 (256)	210 (212)	217 (221)	245 (253)	2,820 (2,881)
基準年度差												35	
増減率												1.2%	



5 温室効果ガス総排出量の実績

(1) 温室効果ガス総排出量の実績

江戸川区の事業活動に伴って直接的・間接的に発生する温室効果ガスは「二酸化炭素（CO₂）」、「メタン（CH₄）」、「一酸化二窒素（N₂O）」、「HFC類」の4種類です。種別排出割合で見るとCO₂が最も多く、約99.9%を占めています。CO₂は電気の使用に伴って間接的、都市ガスやガソリン・軽油の消費（燃焼）により直接的に発生します。

温室効果ガス総排出量は、「温室効果ガス総排出量算定方法ガイドライン（環境省）」で定める方法を参考に、「電気」、「都市ガス」、「その他燃料（重油・LPガスほか）」「自動車燃料等」の使用量などに、それぞれの排出係数を掛けて合計することによって算定します。

※ 「自動車燃料等」には、燃料の使用のほか、カーエアコンの使用や走行に伴い発生する温室効果ガスを含みます。

目標設定項目	基準年度 (2013年度実績)	2024年度	基準年度 との差	対基準年 増減率
温室効果ガス総排出量 トン-CO ₂	47,001	29,719 (2023年度 37,826)	△17,282	△36.8%

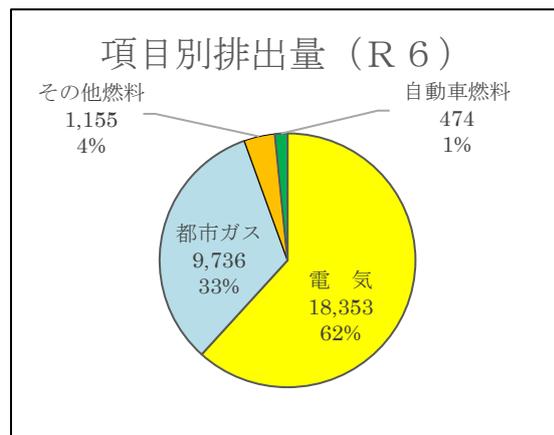
(2) 温室効果ガス項目別排出量

温室効果ガスを「電気」、「都市ガス」、「その他燃料」「自動車燃料等」の各項目排出割合で見ると「電気」が最も多く、約62%を占めています。

排出割合の多い「電気」の使用量を減らしていく節電は、効率的に二酸化炭素排出量を削減できます。

[単位：トン-CO₂]

項目	2023年度	2024年度	前年度 との差
電気	27,241	18,353	△8,888
都市ガス	9,232	9,736	504
その他燃料	870	1,155	285
自動車燃料等	483	474	△9
計	37,826	29,719	△8,107



注1 表示単位未満を四捨五入しているため、合計・差・増減率が一致しないことがあります

例として、電気の使用に伴う温室効果ガスの排出量の算定方法を以下に示します。

$$\begin{array}{l} \text{1年間の電気の使用に伴う} \\ \text{二酸化炭素の排出量} \\ \text{(kg-CO}_2\text{)} \end{array} = \begin{array}{l} \text{活動量} \\ \text{1年間の電気使用量} \\ \text{(kWh)} \end{array} \times \begin{array}{l} \text{排出係数} \\ \text{電気 1kWh 当たりの} \\ \text{二酸化炭素排出量} \\ \text{(kg-CO}_2\text{/kWh)} \end{array}$$

〔排出係数について〕

温室効果ガスの算定に当たっては、会社別の排出係数を用いて計算します。

なお、再生可能エネルギーなどの低炭素電源を活用する会社の排出係数は低いため、二酸化炭素排出量の削減に効果があります。

環境行動計画（地方公共団体実行計画（事務事業編））では温室効果ガス排出量算定において算定対象年度の前年度実績の排出係数を用います。

そのため、2024年度の温室効果ガス排出量算定では、2023年度実績の排出係数を用います。

参考「環境省 HP；地方公共団体実行計画（事務事業編）策定・実施マニュアル算定手法編）Ver. 1.1」より

本報告書で使用している主な排出係数は以下のとおりです。

CO ₂ 換算係数	契約会社	2021年度	2023年度
電気 〔kg-CO ₂ /kWh〕	東京電力エナジーパートナー	0.457	0.431
	中部電力ミライズ	0.449	0.421
	エネット	0.405	0.432
	東京ガス	0.435	0.335
	東京エコサービス	0.088	0.018
	しろくま電力	0.000	0.000

参考「電気事業者別排出係数（特定排出者の温室効果ガス排出量算定用）－令和5年度実績－R7.3.18 環境省・経済産業省公表」より

6 目標達成に向けた重点取組項目

2024年度は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行（2023年5月）に伴い、事業内容や施設利用が流行前の水準に戻ったため、同感染症への対策を実施していた2021年度と比較すると、すべての項目がその影響を受けました。その中で、コピー用紙購入量については、資料のペーパーレス化が一気に進み、目標を大きく上回る削減を達成しました。

第6次計画においては、これまで通り、職員の省エネ行動を継続するとともに、省エネルギー設備や技術、再生可能エネルギーの導入等、省エネ改修やZEB化の推進により、更なる温室効果ガス排出量の削減を目指します。

(1) 職員の省エネ行動の継続について

日常的に職員の省エネ行動に対する意識は高く、今後もこの水準を維持します。加えて、電力使用量が増大する夏季には、クールビズ（ノータイ・ノージャケット）の取組を積極的に推進しています。

(2) 再生可能エネルギーの積極的な導入について

- 電力リバースオークション（※）を実施し、施設の電力について、再生可能エネルギーへの切替を進めます。2024年度の80施設を皮切りに、順次、導入を推進していきます。
※ 電力契約の切替先選定手法としてリバースオークションを採用。競り下げ方式により、電力の最低価格を提示する事業者の選定が可能。
- 千葉県匝瑳市と連携協定を締結し、匝瑳市内で作られた再生可能エネルギーを松江第一中学校に供給しています。太陽光発電設備は、農地に設置されており、太陽光を農業生産と共有する取組として、ソーラーシェアリング（営農型太陽発電）と呼ばれています。匝瑳市の協力により、区内小中学校への再生可能エネルギーの供給を拡大します。
- 太陽光発電設備について、2030年度に設置可能な建築物の約50%以上に設備を設置することを目指しています。2023年度に公共施設太陽光発電設備等導入可能性調査を実施し、対象となる施設を選定しました。この結果に基づき、既存施設へ設置及び更新にあたっては、施設のZEB化を見据えた大規模改修と合わせて、導入を進めていきます。

(3) 電動車の導入について

庁用車の更新にあたっては、原則として電動車（EV＝電気自動車、FCV＝燃料電池自動車、PHV＝プラグインハイブリッド自動車及びHV＝ハイブリッド自動車）を導入します。用途により対応する車種がない場合も可能な限り、東京都が指定する特定低公害・低燃費車等の導入に努めます。

【参考】区施設の二酸化炭素排出量（電気・都市ガス由来）

(kg-CO2)

	施設名	電気由来	都市ガス由来	計
1	総合区民ホール（タワーホール船堀）	2,401,256.16	708,742.40	3,109,998.56
2	総合文化センター	918,596.52	328,112.75	1,246,709.27
3	江戸川区役所	777,999.39	219,561.15	997,560.54
4	スポーツセンター	542,742.35	268,545.90	811,288.25
5	総合体育館	499,217.39	224,557.00	723,774.39
6	ホテルシーサイド江戸川	381,263.03	310,726.70	691,989.73
7	小岩アーバンプラザ	407,257.93	228,128.10	635,386.03
8	小松川区民施設（さくらホール）	278,204.47	301,895.30	580,099.77
9	中央図書館	408,983.66	154,174.35	563,158.01
10	スポーツランド	512,617.61	30,918.10	543,535.71
11	区民センター（グリーンパレス）	386,547.09	113,469.55	500,016.64
12	塩沢江戸川荘	369,873.05	0.00	369,873.05
13	葛西事務所	192,982.41	176,771.50	369,753.91
14	穂高荘	270,604.91	0.00	270,604.91
15	行船公園（財団分）	203,983.25	52,129.45	256,112.70
16	東葛西コミュニティ会館	145,443.97	99,088.80	244,532.77
17	小松川境川親水公園	196,047.25	0.00	196,047.25
18	児童相談所	168,673.57	25,633.20	194,306.77
19	総合レクリエーション公園（なぎさボニーランド除く）	191,489.85	0.00	191,489.85
20	魔法の文学館	175,149.78	11,145.85	186,295.63
21	小岩事務所	105,842.83	79,638.40	185,481.23
22	葛西清掃事務所	78,187.28	99,343.00	177,530.28
23	共育プラザ南小岩	54,693.04	119,916.80	174,609.84
24	小岩図書館	83,971.73	72,160.00	156,131.73
25	一之江境川親水公園	146,418.89	0.00	146,418.89
26	松島コミュニティ会館	133,400.10	10,541.10	143,941.20
27	葛西駅前広場（東口駐輪場・西口駐輪場）	139,184.46	0.00	139,184.46
28	篠崎文化プラザ	131,531.85	0.00	131,531.85
29	松江区民プラザ	65,875.33	64,046.10	129,921.43
30	障害者支援ハウス	93,719.88	21,334.35	115,054.23
31	東部フレンドホール	0.00	114,164.50	114,164.50
32	東部図書館	70,602.54	39,610.10	110,212.64
33	新川地下駐車場	109,405.04	0.00	109,405.04
34	西葛西図書館	58,499.20	45,780.60	104,279.80
35	臨海球技場	100,848.83	0.00	100,848.83
36	陸上競技場	94,657.51	4,797.00	99,454.51
37	小岩清掃事務所	57,859.16	40,264.05	98,123.21
38	希望の家（新館）	79,296.85	12,613.65	91,910.50
39	えがおの家	67,784.06	11,086.40	78,870.46
40	球場	77,192.53	139.40	77,331.93
41	さくらの家	39,859.29	35,524.45	75,383.74
42	虹の家	74,446.73	0.00	74,446.73
43	中平井コミュニティ会館	28,199.97	45,669.90	73,869.87
44	生活衛生課	73,312.67	428.45	73,741.12
45	小松川図書館	36,845.76	35,366.60	72,212.36
46	共育プラザ小岩	70,751.67	592.45	71,344.12
47	北小岩コミュニティ会館	32,175.44	37,871.70	70,047.14
48	みんなの家	58,055.06	8,655.72	66,710.77
49	葛西図書館	63,249.50	0.00	63,249.50
50	篠崎駅西口駐輪場	61,986.85	0.00	61,986.85

※上位50施設について抜き出して表示。以下にその他の施設について種別ごとに集計。

街路灯総計	1,728,149.67	0.00	1,728,149.67
保全課その他合計	415,409.01	0.00	415,409.01
複数公園の総計	107,602.60	28.70	107,631.30
庁舎・事務所等	149,160.48	94,185.20	243,345.68
公園	115,733.63	7,962.20	123,695.83
文化施設	269,747.38	4,020.05	273,767.43
スポーツ施設	142,499.46	1,207.45	143,706.91
地域施設	177,474.16	193,677.85	371,152.01
福祉施設	238,357.90	7,039.70	245,397.60
子育て施設等	24,133.67	3,122.15	27,255.82
保育園	599,095.17	220,577.95	819,673.12
健康施設	200,736.59	12,637.64	213,374.23
駐輪場等	280,241.09	0.00	280,241.09
手洗い所等（保全課）	54,221.96	0.00	54,221.96
教育施設	26,856.04	608.85	27,464.89
熟年者施設	128,615.31	10,170.05	138,785.36
その他施設	18,567.91	0.00	18,567.91
区施設（小中学校除く）計	16,393,389.70	4,708,382.61	21,101,772.30

	学校名	電気由来	都市ガス由来	計
1	篠崎小学校	155,253.53	89,259.05	244,512.58
2	二之江小学校	144,309.58	72,850.85	217,160.43
3	東小松川小学校	122,277.29	67,248.20	189,525.49
4	南葛西第三小学校	104,334.76	62,850.95	167,185.71
5	小松川第二小学校	138,090.25	19,725.10	157,815.35
6	下鎌田小学校	106,022.12	47,234.05	153,256.17
7	第七葛西小学校	88,514.90	58,025.25	146,540.15
8	大杉東小学校	81,322.37	56,297.10	137,619.47
9	鹿骨東小学校	98,396.87	38,238.65	136,635.52
10	小松川小学校	78,912.22	57,566.05	136,478.27
11	小岩第一中学校	89,691.96	46,352.55	136,044.51
12	葛西小中学校	0.00	130,947.85	130,947.85
13	葛西第二中学校	95,372.97	33,353.50	128,726.47
14	下小岩小学校	100,513.94	24,409.35	124,923.29
15	平井南小学校	91,172.88	26,401.95	117,574.83
16	瑞江第三中学校	0.00	116,355.95	116,355.95
17	一之江小学校	88,795.48	27,353.15	116,148.63
18	小松川中学校	0.00	114,617.55	114,617.55
19	上小岩小学校	88,845.48	15,038.80	103,884.28
20	小松川第二中学校	0.00	99,365.55	99,365.55
21	春江小学校	0.00	96,239.30	96,239.30
22	小岩第二中学校	6,078.15	90,074.95	96,153.10
23	小岩第三中学校	0.00	95,390.60	95,390.60
24	松本小学校	69,129.81	23,708.25	92,838.06
25	鹿骨小学校	67,604.51	25,036.65	92,641.16
26	船堀小学校	6,467.62	82,760.55	89,228.17
27	松江第五中学校	6,443.77	80,519.90	86,963.67
28	小岩第四中学校	3,451.14	82,038.95	85,490.09
29	第四葛西小学校	0.00	81,011.90	81,011.90
30	臨海小学校	0.00	80,120.15	80,120.15
31	清新第一中学校	3,798.86	75,827.45	79,626.31
32	葛西第三中学校	4,932.36	73,800.00	78,732.36
33	第三松江小学校	0.00	76,688.45	76,688.45
34	第二葛西小学校	0.00	76,329.70	76,329.70
35	南葛西小学校	0.00	75,187.85	75,187.85
36	松江第一中学校	0.00	73,789.75	73,789.75
37	小岩小学校	0.00	72,004.20	72,004.20
38	篠崎第三小学校	6,453.13	64,968.60	71,421.73
39	船堀第二小学校	0.00	70,087.45	70,087.45
40	東葛西小学校	4,714.20	63,359.35	68,073.55
41	南葛西第二小学校	0.00	67,285.10	67,285.10
42	篠崎中学校	4,614.19	61,645.55	66,259.74
43	松江第四中学校	0.00	65,497.50	65,497.50
44	鹿本中学校	0.00	64,474.55	64,474.55
45	南小岩小学校	0.00	63,295.80	63,295.80
46	西葛西中学校	0.00	61,784.95	61,784.95
47	清新第二中学校	0.00	60,421.70	60,421.70
48	松江第二中学校	0.00	56,151.55	56,151.55
49	二之江中学校	0.00	54,388.55	54,388.55
50	東葛西中学校	0.00	53,771.50	53,771.50
—	その他小中学校計	104,561.79	1,756,663.45	1,861,225.24

※上位50校について、抜き出して表示。

小中学校計	1,960,076.11	5,027,815.65	6,987,891.76
区施設（小中学校除く）計	16,393,389.70	4,708,382.61	21,101,772.30
全施設合計	18,353,465.81	9,736,198.26	28,089,664.06